

## 黄銅ろう用ガス溶加棒

# EXTRON(エキストロン)

### ■ 用途

自動車、自転車、スチール家具などの薄鋼板や鋼管のろう付け、冷却器、温水器、ラジエターなどの熱交換器部品のろう付け、油圧ピストン、シャフト、ギヤー、軸受けなどの機械部品の肉盛および補修溶接。

### ■ 特性

1. 気化フラックスを使用して行うガス溶接用の裸低温溶加棒で溶着金属の母材に対するなじみ性が良好です。
2. 溶接作業中の亜鉛の蒸発が極めて少なく、優れた作業環境とブローホールなどの欠陥が無く、安定した性能を持つ溶接部が得られます。

### ■ 作業要領

1. 溶接面は作業の前に錆やペイント、油類を完全に除去してください。
2. 開先角度は十分広く取ってください。
3. 酸素アセチレンによるガス溶接を行います。一般にろう付け部の強度が必要とされる場合は酸化炎を、また、ビード外観を重要視される場合は中性炎を使用してください。
4. 溶接作業温度は約900℃で母材の加熱は避けてください。
5. ろう付け用フラックスとしてはトビラックスを使用してください。

### ■ ガス棒の化学成分(%)

Cu	Ni	Si	Zn	Fe	Al	Pb
61.5~63.5	0.3~0.60	0.15~0.50	残	≤0.03	≤0.01	≤0.01

### ■ 溶着金属の機械的性質一例

引張強さ MPa	410
伸び %	39

### ■ 製造寸法

	線径 mm	長さ mm	包装数量 Kg
溶加棒	1.6 2.0 2.5 3.0 4.0 5.0 6.0	1,000	20
ワイヤ	1.2 1.6	—	12.5